



みんなの願いにこたえ 全力投球！

質問でも 行動でも 実績でも

市議会改選後10ヶ月が経ちました。この間、日本共産党市議団は市民の声を取り上げ要求実現に全力で取り組んでいます。その中で数々の実績もあげてきました。市議団が取り組んできた活動の一部を報告します。



たばたあずみ議員
連絡先 550-6674

子育て応援

議会では...

母親の視点を生かし、3人乗り自転車のレンタルや幼児用ヘルメットの購入助成を求めたり、児童クラブや保育園の充実と向上、東秋留保育園の民営化移行の際にこどもたちに配慮するよう求めるなど、子育ていちばんのまちをめ

ざしてがんばっています。ヒブワクチンの助成を求める陳情には賛成の立場で積極的に発言、趣旨採択になりました。

生活相談では...

家の前に雨水がたまるといって声を受け館谷地区の排水用側溝の改善、滑って危ないといって声を受け五日市橋階段の改善、五日市駅前交差点の横断者と車の一部分離、利用しにくい中央図書館駐輪場の表示の改善などが実現しました。秋留アンダーパス工事についての不安の声を受け、都の担当者に説明を求め、住民説明会の充実を要請しました。



戸沢ひろゆき議員
連絡先 558-9721

農業振興

議会では...

市議会環境建設委員長として、また市議会改革検討委員長として、「議会改革」のため各会派代表者との協議の中心として奮闘しています。最近の質問では、農業委員の経験を生かして、秋川ファーマーズセンターの改築・改修の問題を取り上げ、財源問題を具体的に提起してきました。

環境改善の相談では...

圏央道側道の市道に道路照明を設置、民間保育園の援農活動用地の借り上げや、秋多中学校周辺の住環境保護、野辺ふれあい坂の改修などをすすめてきました。



山根とみえ議員
連絡先 550-4224

くらし支援

議会では...

るのバスの改善、医療・介護の問題に一貫して取り組んでいます。介護保険料を11段階にする事により低所得者の保険料の軽減が実現。国保税の引き下げや、収入が少ない方の保険税・窓口負担の軽減など求めてきました。平成22年度から、国保の低所得者の保険料の軽減割合が最高6割だったものが、7割まで軽減されることになり、またリストラなどで職を失った方は前年の所得を100分の30とみなして計算されることになりました。

悩みごと相談では...

病気で仕事が出来なくなり生活していくのも困難になってしまった方や、派遣切りで仕事や住まいも失ってしまった方などと、一緒に市役所に相談に行ったり、解決のために奮闘しています。

共産党市議団の提案が市政を動かす

温泉市民割引制度実現

本年4月より、瀬音の湯の入浴料を通常800円のところ市民には500円（土・日・祭日は除く）に割引を実施することになりました。日本共産党市議団は温泉建設には一貫して反対してきましたが、市民の税金でつくった以上、市民サービスを行うべきと提案してきました。自民系会派と公明党が反対した、市民割引を求める市民からの陳情にも賛成してきました。

市営住宅建て替え計画

本年3月議会において、木造市営住宅の老朽化に伴い、市営住宅の建て替えをする計画が示されました。場所は草花小学校の前にある土地開発公社所有地です。日本共産党市議団が、土地開発公社の健全化として提案してきました。平成22年度から26年度の期間を予定しています。高齢単身者向け37戸、高齢者夫婦向け22戸、一般向け36戸、障害者向け4戸の合計99戸、4階建ての計画です。

法律相談

5月26日(木) 午後1時半～3時

弁護士と会場の関係で事前の予約が必要です。お気軽に市議団にご連絡ください。

日本共産党 jcp-akiruno.com/

あきる野市議団ニュース

2010年・4月・5月号外 Tel・Fax 558-1134

日本共産党あきる野市議団は以上の見解を発表しました。市民のみさんの御意見をお聞かせください。



「恵みの森」に9億4千万円!?

今年度の予算を決める3月議会が終わりました。市民の収入が減り、会社の事業縮小や倒産などで市民税が大幅減収見込みとなっています。日本共産党市議団はこうした経済状況だからこそ、市民のくらし・命を最優先に考えた予算にすべきと訴えました。

くらしを守る予算に

いま市民のくらしは大変です。あきる野市の生活保護世帯は、この10年で2倍の403世帯に、国保税が払えない世帯は平成20年度で加入世帯の19%にあたる2554世帯にもものぼっています。また、学童クラブの待機児は1000人を超え、親たちが安心して働ける環境にありません。仕事がないという市民の声は深刻です。

自治体本来の仕事である、市民のくらし・命を守ることを最優先にした予算を組むべきです。

臼井市長は施政方針で、くらしを良くして欲しいという市民の願いには目を向けず、「環境都市あきる野」や「6つのKがキーワード」としましたが、その中に「くらしのK」は見当たりません。また「今年の恵方は西微南」「山の上の雲」などと意味不明の言葉を述べたことについて、共産党市議団が説明を求めましたが、市長は答えられませんでした。

「郷土の恵みの森」事業に多額の予算

臼井市長は、企業誘致で失敗し、どこにも売れない「土地開発公社」の山林を買い戻すため、31億円の借金を決めました。

今年はその予算として8億8400万円を計上しています。その上「郷土の恵みの森」事業にはお金をかけないはずだったのに、3000万円の事業基金積立金制度をつくり、2000万円の予算を組み森林レンジャーを全国規模で公募、尾根道補修・景観整備に600万円など、信じられないムダづかいをしようとしています。

市がおこなった市民アンケートでは、43%が税金の使われ方に不満と答えています。市民の声を真摯に受け止めた予算にすべきです。

共産党市議団の提案実る 2つの意見書 全会一致で採択!

現在2級の生活保護級地を1級に引き上げることを求める意見書

周辺の市はすでに1級地がほとんどです。引き上げが実現すれば現行の生活保護費が増額になり、就学援助などの受給資格対象が広がるなど様々な効果があります。

国民健康保険への国庫負担金を増やすよう求める意見書

国庫負担金が増えれば、高い保険税を引き下げることができます。低所得者の加入が多い国民健康保険の財政が安定することで、安心して医療にかかることができます。

----- 切 り 取 り 線 -----

市民のみなさん

市政のこと、くらしのこと、なんでも...声をお寄せください

FAXは 042-558-1134

メールは setooka@mue.biglobe.ne.jp

郵送の場合は 〒197-0814 あきる野市二宮350 あきる野市役所内 日本共産党市議団控え室まで

ホームページをご覧ください

日本共産党あきる野市議団 検索

よろしかったらお名前と連絡先をお知らせください。

氏名

住所

電話